

曲全体の指摘事項

- ・語句の一音目ははっきりと発音する。AやHやFなど。
- ・音符の上を歌うようにする。
- ・アバウトな歌い方をしないで一音一音正しく丁寧に。

ソプラノ

アルト

テナー

バス フレーズの後に向かっていくように豊かに歌う。音符と音符の間、息の流れが止まらないように。

小節ごとの指摘事項

	1	2	3	4
歌詞			たがや	して
Sop.				「し」→ふくらませ「て」に向かう
Alto			入りの「た」をはっきりと歌う。テンポが遅くならない様に。レガートで6小節目に向かってクレッシェンド。	
Ten.			3~4 テノールとバスは同音、ボリューム小さく&柔らかく	
Bass			3~5 <i>cresc.</i> で「mfつち」に向かっていくように歌う。プレスなし。 最初の音は主音。大切に取、下降型のピッチを確実に。	
	5	6	7	8
歌詞	たねを	まく つ	ち	
Sop.		「つち」をはっきりと		
Alto				
Ten.	3~5 <i>cresc.</i> で「mfつち」に向かっていくように歌う。プレスなし。	「つち」しっかり歌う。		
Bass				
	9	10	11	12
歌詞	ひとみ	な の	いのちの	かてを
Sop.			「いのち」愛情・優しさを持って	
Alto				
Ten.			11~12 「いのちの」「かてを」:フレーズごとにまとめて歌う。	
Bass			「いのち」明瞭に。だらしく歌わない。	
	13	14	15	16
歌詞	つくり	だす つ	ち	
Sop.		「つ」と「ち」は「ち」を大きくしない		
Alto				
Ten.			15~16 <i>dim.</i> 響きを出す。	
Bass			15~16 <i>dim.</i> だが、響きまで減衰しないように気を付ける	
	17	18	19	20
歌詞	たがや	して	たねを	まく も
Sop.				
Alto				
Ten.	17~20 <i>cresc.</i> で「mfもの」に向かっていくように歌う。プレスなし。			
Bass	<i>p</i> のため出だし遅くなりがち。			
	21	22	23	24
歌詞	の	ー	農夫ら	の た
Sop.			農夫の「の」上に	
Alto				
Ten.				24~29 「たのしみのたね」と「かなしみのたね」は対比的に歌う。
Bass			素早くプレスし確実に <i>f</i> で出られるように	
	25	26	27	28
歌詞	の しみの	たね か	な しみの	たね
Sop.		悲しみの「かな」をはっきりと		
Alto		<i>pp</i> だが「か」をはっきりと歌う。		
Ten.	24~29 「たのしみのたね」と「かなしみのたね」は対比的に歌う。			
Bass		<i>pp</i> なので「か」の発語/子音を明瞭に		

	29	30	31	32
Sop.		ともか	くもー	たねが
Alto	#ミをベースに渡すように歌う。			
Ten.	24-29 「たのしみのたね」と「かなしみのたね」は対比的に歌う。	30-32 <i>cresc.</i> で「 <i>mf</i> たね」に向かっていくように歌う。言葉はしっかりと発音。「とく(TO)もかくも」のTしっかりと。30小節目、テノールとバス、入りを揃える。		
Bass		「と」の子音を明確に		32-35 「たねがいのちだ」ここが言いたいこと。「いのち」の言葉を重く感じて。
	33	34	35	
Sop.	いのち	だ	ー	
Alto	32-35 「たねがいのちだ」ここが言いたいこと。「いのち」の言葉を重く感じて。			
Ten.			35-36 35小節目 <i>poco rit.</i> →36小節目 <i>Allegro</i> へ。入りのテンポに留意。走らないように。「あさ」×あっさ; お腹を使う。	
Bass	33-34 #の音程を正確に。		35-36 世界が一転して、弾むような感覚のリズムにキチンと乗る。ただし、スタカートの表現、「あっさ」にするのは間違い。	
	36	37	38	39
Sop.	あさ	あさ	ほしを	みて
Alto	明るい情景で 曲調が変わるので明るい声で歌う。		「ほ」の「H」をはっきりと。	
Ten.	35-36 35小節目 <i>poco rit.</i> →36小節目 <i>Allegro</i> へ。入りのテンポに留意。走らないように。「あさ」×あっさ; お腹を使う。		36-39 <i>staccato</i> と <i>legato</i> は対照的に歌う。	
Bass	36-37 フレーズ感を持って歌う。		38-39 フレーズ感を持って歌う。	
	世界が一転して、弾むような感覚のリズムにキチンと乗る。ただし、スタカートの表現、「あっさ」にするのは間違い。			
	40	41	42	43
Sop.	ほしを	みて	のらに	でる
Alto	「ほ」の「H」をはっきりと。 40-41 「ほしをみて」はレガートで歌う。			
Ten.	40-43 フレーズ感を持って歌う。			
Bass				
	44	45	46	47
Sop.	はたら	いて	はたら	いて
Alto	レガートに歌う部分は切らずになめらかに 「はたらいて」の「は」をしっかり出す。引っ張り気味にレガートで歌う。			
Ten.	ソプラノ、アルトにつなげるように歌う。			
Bass				
	48	49	50	51
Sop.	ひたい	にあ	せし	て
Alto				
Ten.				
Bass			1拍目下がること多し、要注意。3拍目曖昧な音にならぬよう。	

	52	53	54	55	56
Sop.		夕 ぼ	し を	見	て か
Alto	ダブル#が最後まで弱くならない様に。				
Ten.	53-60 入りはppで丁寧に歌う。音程注意。				
Bass			テノールとバス、テンポを揃える。	pの音量でも良いくらい。潜らせない。	3拍目「か」でrit.を掛け始める。
	57	58	59	60	
Sop.	え	る の	だ	ー	
Alto	53-60 入りはppで丁寧に歌う。音程注意。				
Ten.	rit.			dim.きれいに抜く。60小節目のあと転調。指揮(1,2,3)のあと61小節目へ。	
Bass					
	61	62	63	64	
Sop.	たねを	は ぐ	く	む	
Alto	Hum. _____	_____	_____	_____	
Ten.	61-64 動きのあるpp。				
Bass	Sop.と合わせる。重くならないように。躍動感を感じて。			プレス:遅いと重くなる。	
	65	66	67	68	
Sop.	はぐく	むつち	こ そ	は	
Alto	Hum. _____	_____	_____	_____	
Ten.	65-68 動きのあるpp。				
Bass	65-68 明るめの音色で、フレーズの最後、落ちないように支える				
	69	70	71	72	73
Sop.	たねを	ま く	も の	の	ゆめ
Alto	69-76 69小節目から76小節に向かってクレッシェンド。				
Ten.	69-76 8小節間、cresc.				
Bass	69-76 徐々にcresc. 忘れない。「ゆめ」に向かう感じで。				
	74	75	76	77	78
Sop.	だ の	ぞ み	だ	そし	て い
Alto	73-74 豊かに			「そして」ハツとして	
Ten.	69-76 69小節目から76小節に向かってクレッシェンド。			「ハツとする」感情。感情が入り込み早く突っ込みがちなので気を付ける。	
Bass	69-76 徐々にcresc. 忘れない。「ゆめ」に向かう感じで。			三拍目、前の音と同じである事を意識する。	
	79	80	81	82	83
Sop.	の り	だ	そし	て い	の り
Alto	81-82 fからffへ。rit.がかかっているので、たっぷりと歌う。				
Ten.	テンボ感注意。				
Bass	跳躍により音ブレを起こさないように。				
	84	85	86	87	
Sop.	だ	ー	ー		
Alto					
Ten.					
Bass					

	88	89	90	
	Ah__	—	はなさき	
Sop.	「Ah」感動を表現		「は」言い直す	
Alto	ドが下がらない様に。「感動」を感じる「Ah」で。テンポ注意。		「はな」の「H」をはっきり。	
Ten.	感嘆詞～土への感謝。テールとバスは同音、ボリューム小さく&柔らかい。			
Bass	テンポとリズムに注意。指揮をよく見る。ピアノをよく聴く。		「は」はキチンと言い直す。前節からの「Ah」の流れで曖昧にならない。	
	91	92	93	94
	みの	る	—	まいね
Sop.				
Alto				pで入る。
Ten.				
Bass				
	95	96	97	98
	ん の	やくそ	く の	不思議
Sop.		「や」4パート揃えて出る		「不思議」ミステリアスに
Alto				
Ten.		2拍目「やくそく」4パート、入りのタイミングを合わせる。		2拍目「不思議」テンポゆっくりとなる。指揮を見る。「不思議」ミステリアスに。
Bass				
	99	100	101	102
	さ	よ	—	Oo__
Sop.		「よ」4パート揃えて出る		
Alto		指揮をよく見て入る。		
Ten.		入るタイミング、指揮を見る。		
Bass		出だし、指揮をよく見て早くなったり出遅れたりしない。		
	103	104	105	106
	(Oo)__	—	—	—
Sop.	103~106 丁寧に遠くにフェードアウトする。エンディングの「Oo」音程低くならないように			
Alto		アルト2、明るい音で歌う。息を流す。		ディミニユエンド、フェイドアウトするような、音が遠くに行くような表現で。
Ten.		104~106 伸ばす～声の伸び、息が大事。		fade out.
Bass	103~106 息が続くようにしっかり支える。			